

第104回 飛騨市新型コロナウイルス対策本部会議（結果）

日 時：令和3年5月12日（水曜日）8時30分～

場 所：本庁舎2階 会議室

1. あいさつ

感染者数の発生状況、病床のひっ迫状況をみると、変異株の感染力が非常に強いことが分かる。高山市や下呂市においても感染者が徐々に発生しており、飛騨地域における医療機関の状況についても常に注視していく。変異株の特徴として、感染力が強いことから職場や家庭内でのクラスターとなるケースが多い。第4波ではなく、「新型コロナウイルス感染症変異株の第1波」ととらえ、これまでの考え方を変えていく必要がある。感染対策を徹底していても感染者が発生する事例もあり、マスク・手洗いはもちろん、定期的な環境消毒についても徹底してほしい。

市としては、備蓄を進めている抗原定性検査キットをより有効活用し、スクリーニングによる感染者の早期把握ができる体制づくりを検討する。また今後は、ワクチン接種による集団免疫の確保も重要な課題である。本日から居宅サービス利用者における接種予約が開始される場所であるが、傾向と対策をよくモニタリングしながら、予約サポート体制の整備についても検討を進める。

現在の状況を勘案すると、今後は県としての対策がより一層強化されることも想定されるが、様々な制限がなされることも、より“ステイホームを呼びかける”ことが基本理念となっている。制限に対して必要な補償等についてはよく県とも協議をしつつ、市としても対策徹底に協力をしていく。

2. 各種施策に対する各部からの実績報告及び連絡事項

[総務部]

- ・第11回緊急雇用事業について、5月14日まで募集中。
- ・まん延防止等重点措置区域等への市職員の出張中止について通知（5月7日）
- ・市税徴収猶予許可事例における納付状況について（5月10日時点）

[企画部]

- ・総合相談窓口、市ホームページ「困りごと」フォーム等における対応状況について（5月11日時点）
- ・県「まん延防止等重点措置区域の指定」に伴う飛騨市の対応を発出（5月7日）
- ・引き続き市民福祉部と連携を図り、ワクチン接種に関する正確な情報提供に努める。

[市民福祉部]

- ・無症状者に対するPCR検査助成金の申請状況について（5月9日時点）
- ・抗原定性検査キット使用講習会を開催。（4月26日）今後も対象者をエッセンシャルワーカーとするなど、引き続き開催できるよう検討している。
- ・感染対策指導員研修会を開催予定（5月26日）
- ・ID-NOWの購入及び抗原定性検査キットの調達について
- ・「子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分※市民税非課税者）」事業の整備、検討状況について
- ・市コロナ緊急対策第10弾における「子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）」事業における対象者への支払通知書の送付について。
- ・県による介護施設等を対象とした予防的PCR検査の実施予定について
- ・新型コロナ感染症生活相談、生活資金貸付の受付対応状況について（4月27日時点）
- ・新型コロナウイルスワクチンに係るコールセンターの対応状況について（5月10日時点）
- ・新型コロナウイルスワクチン接種に係る検討及び体制整備状況について。本日12日から17日まで、居宅サービス利用者の接種予約を受け付けている。
- ・「予約サポートセンター」の設置検討について
- ・余剰ワクチンが発生した際の対応検討について

[農林部]

- ・令和3年度新型コロナウイルス対策空気清浄機購入補助事業の申請状況について
- ・ほうれん草の販売状況について（4月30日時点）

[商工観光部]

- ・県通知文書「まん延防止等重点措置区域の指定を受けて」を市内事業者に配布。（5月10日）
- ・「飛騨市まるごと大売り出し」参加店舗数について
- ・観光課関連のコロナ関係各種補助制度の利用実績について
- ・市内事業者を対象とした第22回定点観測の実績について
- ・高山市民文化会館における就職ガイダンス開催について（4月27日・28日）

[教育委員会]

- ・小中学校におけるアルコール消毒要員の採用について（第10回市緊急対策事業）
- ・小中学校における運動会、体育祭の開催予定と感染対策について
- ・5月11日に県教委から発出された文書を受け、5月14日に開催予定である市校長会にて感染予防対策徹底を指示する。
- ・市内各校における出欠席状況について

- ・懇親会等の活動支援に係る補助事業の申請状況（5月11日時点）
- ・地域公民館におけるCO₂濃度測定器の購入補助事業について、現在要綱を策定中。
- ・4月28日付で飛騨地区スポーツ少年団連絡協会から、スポーツ少年団の活動に「緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域への移動」の自粛等を踏まえた依頼文書が発出された。

[消防本部]

- ・新型コロナワクチン接種後の副反応に係るアンケート調査の実績について

[市民病院]

- ・無症状者に対するID-NOW（新型コロナウイルス感染症遺伝子検査システム）を用いた検査に関する対応状況について
- ・医療従事者のワクチン接種2回目の接種状況について

[河合振興事務所]

- ・町内イベントの開催検討状況について

[神岡振興事務所]

- ・GW中の町内入込客数実績について
- ・公共施設、指定管理施設等におけるマスク非着用者への対応検討について

3. 今後の方針について

○予約サポートセンターの体制整備について

→ワクチン接種にかかる重要な体制であり、市職員についても全庁的に協力いただき、整備検討を進める。

○ワクチン余剰対策について

→他自治体の対応状況等も参考とし、可能な限り余剰なく市民に行き渡るよう、対策を検討する。

○「中小企業庁における一時支援金事業」の申請呼びかけについて

→「緊急事態宣言の影響を受けて売上げが減少した中小・個人事業者」が対象の事業で5月末が申請期限であり、改めて呼びかけを行う。

○ワクチン副反応について

→とりまとめた情報については医師会等とも情報共有を行う。

○マスク着用について

→全国的な感染者数の推移をみても、ワクチンの効果が出るまでには相当の期間が必要と思われる。市としても当面の間はマスク着用を呼びかけていく。

5. その他

次回会議開催予定：令和3年5月19日（水曜日）8時30分～